

教科	総合的な学習の時間	学年	第3学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
「ふたば小松菜プロジェクト！」	35 + 15(社会・国語)	・自分たちで小松菜を育てたり、江戸川区で小松菜づくりに取り組む方々と関わったりする探究的な活動を通して、小松菜をもっと多くの人に食べてほしいと願い活動する人々の思いに気づき、自分たちも江戸川区清新町に小松菜を広めていくためにできる活動をしようという地域への愛着をもつ。また、友達と協働的に課題解決に取り組もうとする態度を養う。	①江戸川区発祥の小松菜を江戸時代から大切に受け継いできた農家の方の努力を知り、そうした活動の下で小松菜が江戸川区の名産品となっていることを理解している。 ②農家や直売所がない清新町周辺でも新鮮な小松菜を食べてほしいという農家の願いに気付いている。 ③課題から調べたいことや調べるべきことをインタビューや書籍、タブレット端末を活用し、調査している。	① 小松菜農家の方との関わりから自分たちにできることについて考え、課題を見出している。 ② 小松菜農家見学や農家の方へのインタビューなど課題解決に必要な情報を収集している。 ③ 課題解決のために、集めた情報を比較したり、相互に関連付けたりして、実現性を根拠に自らの考えを明確にしている。 ④小松菜農家の方や自分たちの思いを相手や目的に応じて、まとめ、表現	①小松菜を育てている農家の方の取り組みや地域の環境に関心をもち、自ら探究活動に取り組もうとしている。 ②小松菜農家の方々と友達との関わりを通して、得た知識や自分とは異なる考えを生かしながら協働的に課題解決に取り組もうとしている。 ③小松菜を育て、地域に広めていく活動を通して、農家の方や地域の方々の役に立ったという実感をもち、今後も小松菜や清新町に関わる人のためにできることを考えようとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立清新ふたば小学校

--	--	--	--

教科	総合的な学習の時間	学年	第4学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
「ごみの未来」	35	ごみを減らすためのプロジェクトを通して、ごみ処理問題を解決するための取り組みや努力している人々の思いを理解し、ごみを減らしごみ処理問題を解決する為に自分ができることを考え、ごみ処理問題を解決する為に自分たちで取り組もうとしている。	①ごみ処理問題に関わる人々の努力や思いを理解している。 ②ごみ処理問題を解決する為の情報収集をしたり、整理分析をしたりしている。	①ごみ処理問題について知ったことや感じたことを基に課題を発見し、設定している。 ②課題解決の為に必要な情報を資料や工場見学などから収集し蓄積している。 ③集めた複数の情報を比較したり相互に関連づけたりしながら解決に向けて考えている。 ④課題について分かったことや考えたことを相手や目的に応じて表現している。	①課題解決に向けて探究活動にすすんで取り組もうとしている。 ②友達の良い考えや自分とは違う意見を受け入れながら協働して学び合おうとしている。 ③ごみ処理問題を改善する為に自分にできることを見付け取り組もうとしている。

教科	総合的な学習の時間	学年	第5学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
「めざせ！防災マスター」	35	防災に携わる人々に話を聞いたり、自分たちで調べたりする探究的な活動を通して、清新町の方々の災害に対する思いや区の災害に備えた安全な町づくりなどの取組を知り、自分や地域の防災力をさらに高めるために自分たちができることは何かを考え、防災の大切さを広めたり、学んだことを日々の生活に生かしたりする態度を養う。	①防災に関する正しい知識を身に付け、自分の身を守るために必要なことについて理解している。 ②災害が起きた時に人々の安全を守り、安心して生活できるようにするための仕組みがあることに気付く。 ③困りよい地域づくりの為に取組んでいる人々の思いや願いを理解している。	①災害が起きた時に必要なことから課題を見い出している。 ②課題解決のために必要な情報を集める方法を考え、情報収集している。 ③集めた情報を多面的に見たり、構造化したりして情報を整理・分析している。 ①防災の知識と地域の人にとって必要な情報を関連させながら考えたり、効果的に表現したりしている。	①課題解決に向けて積極的に探究するとともに、友達と協力しながら粘り強く取り組もうとしている。 ②他者の多様な価値観に触れ、地域の一員として共に課題について考え、乗り越えようとしている。 ③地域の防災に関する探究的な活動を通して、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立清新ふたば小学校

--	--	--	--

教科	総合的な学習の時間	学年	第6学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
「共に生きる」	35	地域人材と関わる活動を通して、様々な立場の人達への理解を深め、地域の共生社会を実現するために自分でできることを考え、地域の一員としての意識をもちながら生活に生かすことができるようにする。	①自分達が暮らす地域の人々に目を向け、様々な立場の人がいることを理解する。 ②それぞれが多様な価値観を持っていることに気付いている。	①ゲストティーチャーの話や体験活動から課題を見出している。 ②課題解決のために必要な情報や体験、ゲストティーチャーの話などから多面的に収集している。 ③集めた情報を多角的に見たり、構造化したりして情報を整理・分析している。 ④相手や目的に応じてわかりやすく表現している。	①課題解決に向けて探究活動にすすんで取り組もうとしている。 ②互達のよさを生かし、自分と違う意見を認めながら協働して取り組もうとしている。 ③探究的な活動を通して、自分でできることを考え、生活に生かすことができるようにする。

令和6年度 評価規準

学校名:江戸川区立清新ふたば小学校

--	--	--	--